

# 教 育 費



10 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費

① 教育委員会運営費（教育総務課）

1 教育委員会の開催（14回開催）

《取扱議案》

開催日	議案
4月28日(木)	議案なし（諸報告のみ）
5月17日(火)	議案第8号 向日市議会令和4年第2回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
7月13日(水)	議案なし（諸報告のみ）
8月16日(火)	議案第9号 令和5年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について 議案第10号 向日市議会令和4年第3回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
9月26日(月)	議案第11号 人事に関することについて
9月28日(水)	議案第12号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について 議案第13号 いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
10月26日(水)	議案第14号 市長の権限に属する事務の一部を教育委員会に委任する規則の制定に係る協議について 議案第15号 向日市公民館管理運営規則の一部を改正する規則について 議案第16号 向日市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
11月17日(木)	議案第17号 向日市議会令和4年第4回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
12月23日(金)	議案なし（諸報告のみ）
1月27日(金)	議案なし（諸報告のみ）
2月10日(金)	議案第1号 向日市議会令和5年第1回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
2月27日(月)	議案第2号 人事案件について
3月10日(金)	議案第3号 令和5年度向日市の教育について
3月24日(金)	議案第4号 人事に関することについて 議案第5号 向日市社会教育委員の委嘱について 議案第6号 向日市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則の制定について 議案第7号 向日市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について 議案第8号 向日市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則について 議案第9号 向日市教育委員会事務決裁規定の一部を改正する訓令について 議案第10号 向日市教育委員会の所管に係る向日市個人情報保護条例施行規則の廃止について

2 総合教育会議の開催（1回開催）

第1回 令和4年10月3日（月）

議題 「教育大綱の改訂について」

「第6 留守家庭児童会の児童数見込みについて」

## 10教育費 1教育総務費 2事務局費

### ②事務局運営費（教育総務課）

#### 1 向日市教育150年記念品作成事業＜向日市教育150年記念事業＞（令和4年度主要事業）

向日市制施行50周年という大きな節目の年であるとともに、向日市内で初めての学校が開校してから150年という記念すべき年にあたるため、本市教育のあゆみを振り返り、次代を担う子どもたちが本市への愛着を深めることを目的に、市内小中学校の児童・生徒に記念品として竹のお箸を配布した。

事業費：3,000,000円

### ②事務局運営費（学校教育課）

#### 1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に個々の実態に応じた相談活動や体験学習等を通じて、主体性の育成及び人間関係の改善等を図り、学校への復帰や希望進路の実現につなげられるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

#### 2 教育相談事業の充実

小中学生の保護者等を対象に来所教育相談（市役所等）や電話教育相談、学校への巡回教育相談や学校訪問による教育相談を実施した。年々、相談の内容が複雑化・多様化する中、継続的な相談へも丁寧に対応した。

#### 3 豊かな心のサポート充実事業

小中学校に「心の相談サポーター」を配置し、不登校傾向の児童生徒を対象に、学習支援や教育相談等を行い、生徒の悩み、不安、ストレス等の解消を図り、心にゆとりを持てるような環境を提供した。

#### 4 絵画コンクールの実施＜市制施行50周年・向日市教育150年記念事業＞（令和4年度主要事業）

市立小中学校に在学する児童生徒及び市内在住の小中学生を対象に、「向日市の好きなところ」をテーマとした絵画コンクールを実施し、入賞作品25点を「旧上田家住宅」で展示した。

展示期間：2月20日～3月5日

応募作品数：383点

## 10教育費 1教育総務費 3幼児教育振興費

### ①幼児教育振興費（教育総務課）

1 私立幼稚園設備費補助金	630,000円	（1園当たり 210,000円）
2 私立幼稚園教材教具購入補助金	270,000円	（1園当たり 90,000円）
3 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金	195,000円	（1園当たり 65,000円）
4 私立幼稚園特別支援教育振興補助金	1,764,000円	（1人当たり 98,000円）

## 10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

### ① 学校管理運営費（学校教育課）

#### 1 市立小学校臨時休業の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の学校において学級閉鎖を実施した。

＜学級閉鎖＞

向陽小学校	4 学級
第 2 向陽小学校	1 学級
第 3 向陽小学校	2 学級
第 4 向陽小学校	3 学級
第 5 向陽小学校	5 学級
第 6 向陽小学校	2 学級

#### 2 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

また、新型コロナウイルス感染症について対応を図るため、臨時校長会議を開催した。

#### 3 小学校登下校交通安全事業

通学路の危険箇所46箇所交通指導員の配置や、「交通安全反射電柱幕」の設置を行い、通学路の安全を図った。

また、向日町警察署等の協力を得て交通安全教室を開催するなど、交通安全意識の高揚に努めるとともに、1年生児童に「防犯ブザー」を配布し安全対策に努めた。

#### 4 教育支援委員会

##### (1) 目的

市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な就学について審議し、相談及び指導を行った。

##### (2) 委員構成（26人）

市立小中学校教職員	9 人	市内私立幼稚園教職員	3 人
市立保育所職員	3	医師	1
市内私立保育園職員	3	保健師	1
特別支援教育専門職	2	教育委員会事務局職員	4
児童福祉施設職員	1	臨床心理士	1

##### (3) 相談指導件数 116 件

### ② 学校給食管理費（学校教育課）

#### 1 小学校給食 令和4年5月1日現在

学 校 名	給 食 実 施 児 童 数
向 陽 小 学 校	614 人
第 2 向 陽 小 学 校	542
第 3 向 陽 小 学 校	342
第 4 向 陽 小 学 校	734
第 5 向 陽 小 学 校	498
第 6 向 陽 小 学 校	290
計	3,020

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週4回

## 2 給食備品の整備

食器洗浄機、ガス回転釜、検食用冷凍庫、牛乳冷蔵保冷庫等給食備品を購入した。

## 3 給食設備保守点検

給食機器保守点検業務委託

## 4 食中毒防止対策

(1) 栄養士等給食関係従事者の保菌検査の実施

(2) 食材検査の実施

## 5 学校給食調理等業務委託

学校給食調理等業務委託実施（全小学校）

### ③ 健康管理費（学校教育課）

1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）

2 1年生児童に心電図検査を実施

3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施

4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出

5 小学校就学予定者を対象とする就学时健康診断の実施

6 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施

7 教職員に対しストレスチェックを実施するとともに、長時間労働者のうち希望者を対象に医師等による面接指導を実施

8 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（繰越事業）

新型コロナウイルス感染症対策として、石鹼用ディスペンサー、液体泡石鹼、アルコール消毒液、空間除菌清浄機用フィルターなどの配備及び放課後における学校内の消毒業務を実施

事業費：8,926,924円

### ④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

### ⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

1 小学校施設修繕

全校	衛生設備器具、漏水、放送設備、消防設備、空調設備
向陽小学校	樹木落下防止、ICT設備、教室窓、廊下塗装
第2向陽小学校	床フローリング、マスターキー、便座、照明設備
第3向陽小学校	ICT設備、防球ネット、職員室扉、シャッター設備
第4向陽小学校	天井落下防止、ICT設備、防球ネット、PHSアンテナ 暴風雨対策、資料室、窓手摺、渡り廊下床
第5向陽小学校	受電設備、給食室給湯器給水管敷設替、グラウンド、教室建具、 受水槽塗装、教室塗装等、シャッター設備
第6向陽小学校	シャッター設備、サッシ塗装、通用門塗装、給食室換気扇 グラウンド陥没

## 2 施設保守管理業務委託等

全校	機械警備、学校管理、便器等清掃、体育館舞台設備緊急点検 自家用電気工作物保安管理、消防用設備等保守点検管理 GHP空調機器保守管理、給水設備器具保守点検管理 空調室外機フロンガス定期点検管理
向陽小学校	樹木薬剤散布、除草、樹木剪定、受水槽・高架水槽清掃点検管理 エレベーター保守管理点検、自動ドア定期点検管理
第2向陽小学校	校舎等耐力度調査
第3向陽小学校	樹木薬剤散布、樹木剪定、給食リフト保守点検管理、バリアフリー改修設計
第4向陽小学校	樹木薬剤散布、樹木剪定、給食リフト保守点検管理
第5向陽小学校	樹木薬剤散布、受水槽・高架水槽清掃点検管理 給食リフト保守点検管理
第6向陽小学校	受水槽・高架水槽清掃点検管理、給食リフト保守点検管理

## 3 小学校施設整備工事

- (1) 外壁塗装等改修工事 (4・6向小) (繰越事業) **(令和4年度主要事業)**
- (2) バリアフリー化整備工事 (5・6向小) (繰越事業) **(令和4年度主要事業)**
- (3) 給食室整備工事 (4向小) **(令和4年度主要事業)**
- (4) 屋上防水工事 (向陽・3・4・5・6向小)
- (5) アスファルト舗装工事 (3・4・5向小)

### ・学校施設環境整備事業 **(令和4年度主要事業)**

児童生徒が安心・安全な教育環境のもとで学校生活が送れるよう、外壁改修工事、車椅子利用者用トイレ及びスロープ等による段差解消のためのバリアフリー化整備工事を実施した。また、第4向陽小学校児童の増加により配膳スペース等を確保するため、給食室増築工事を実施した。

外壁塗装等改修工事 110,231,000円 (繰越事業)

事業内容：外壁のひび割れ、欠損、浮き等の補修及び塗装等改修工事

バリアフリー化整備工事 9,900,000円 (繰越事業)

事業内容：多機能トイレ、照明器具、手洗器具などの整備及び玄関等の段差解消

給食室整備工事 3,465,000円 (繰越事業)

事業内容：給食室の増築工事

## 10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費

### ① 特別支援学級費（学校教育課）

#### 1 特別支援教育充実事業

児童一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めるとともに、特別支援教育指導員（3 向小・5 向小・6 向小）の活用や特別支援教育支援員の配置により、きめ細やかな支援を行った。また、全小学校に設置した通級指導教室において、児童の障がいに応じた指導を行った。

#### 2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	ミュージックベル、ソーシャルスキルトレーニング絵カード
第 2 向陽小学校	図形モザイクパズル、ひも通しとデザイン集セット
第 3 向陽小学校	グラビディ・メイズ、マグビルドパネルベーシックセット
第 4 向陽小学校	ソーシャルスキルトレーニング絵カード、ロジカルパズル
第 5 向陽小学校	中型ペグボードセット、タイムタイマー、100ならべ
第 6 向陽小学校	巧技台ワイド型はしご

#### 3 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
漢字イラスト、サイコロゲーム、バランスマーカー

#### 4 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	10 人	255,550 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	88	572,400
校外活動費（宿泊を伴うもの）	11	21,364
修学旅行費	11	193,284
給食費	85	1,950,860
合 計		2,993,458

### ② 教育助成費（学校教育課）

#### 1 学校図書館図書の整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	令和4年度末蔵書冊数
向 陽 小 学 校	402 冊	119 冊	400 冊	12,873 冊
第 2 向陽小学校	457	120	400	13,264
第 3 向陽小学校	387	33	350	10,968
第 4 向陽小学校	349	111	300	13,030
第 5 向陽小学校	407	94	400	13,193
第 6 向陽小学校	384	41	350	10,866
計	2,386	518	2,200	74,194

※購入冊数には、ふるさと応援寄附等による購入分358冊を含む。



## 2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	実験用てこ、フレキシブルハードル、ノンスリップマット
第2 向陽小学校	ミニマルチマット、ロイター板、デジタル握力計、締太鼓
第3 向陽小学校	アコーディオン、プログラミングシート正多角形作図用、巻尺
第4 向陽小学校	卓上木琴、アコーディオン、デジタル気体測定器、教授用カラー百玉計数器
第5 向陽小学校	デジタルキーボード、時計模型、コンガセット、小型地球儀
第6 向陽小学校	ビーカー保温器比較セット、けん玉、だるまおとし、観察槽

## 3 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	39 人	2,108,340 円
学用品費等	326	4,827,545
校外活動費（宿泊を伴うもの）	56	199,592
修学旅行費	67	1,246,743
通学費	1	29,820
給食費	319	14,958,590
医療費	13	92,037
オンライン学習通信費	1	2,750
合 計		23,465,417

## 4 府の委託事業

府「乙訓学力充実校」 実践研究指定校：第2 向陽小学校 第3 向陽小学校

自校の学力状況に基づき、確かな学力の育成を目指す学校独自の取組を行い、教育力の向上と児童生徒の学力向上を図った。

府「絆の作り手育成プログラム」 実践研究指定校：第5 向陽小学校

市内の文化財の保存と伝承に係る「正解のない問い」について、文化財調査事務所等の関係機関と連携し、解決策を作成する学習活動を行った。

## 5 向日市特別活動の中止又は延期等に伴う追加的費用支援事業補助金

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）

新型コロナウイルス感染症の影響による、特別活動の中止又は延期によるキャンセル料等及び貸切バス増便による追加費用について補助を行った。

補助金：1,544,699円

## 6 タブレット端末学習システム整備事業（令和4年度主要事業）

「GIGAスクール構想の実現」において市内の小中学校に導入したiPadを活用して、より質の高い教育を実践するために、授業支援システムとデジタルドリルの導入を行った。

事業費：8,642,700円

### ③ ひまわり教育費（学校教育課）

児童の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

#### 1 子ども未来づくり支援事業

児童の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員を対象とした講演会及び研修会を実施した。

#### 2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「豊かな学び・文化体験活動推進事業（文化・古典に関する活動）」推進事業

#### 3 文化芸術活動

例年、児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催しているが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

## 10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

### ① 学校管理運営費（学校教育課）

#### 1 市立中学校臨時休業の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の学校において学級閉鎖を実施した。

<学級閉鎖>

勝山中学校 1学級

西ノ岡中学校 2学級

#### 2 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

また、新型コロナウイルス感染症について対応を図るため、臨時校長会議を開催した。

#### 3 1年生生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

### ② 学校給食管理費（学校教育課）

#### 1 中学校給食

令和4年5月1日現在

学 校 名	給食実施生徒数
勝 山 中 学 校	545 人
西ノ岡中学校	373
寺 戸 中 学 校	491
計	1,409

実施方法等

- ・手 法：センター方式（学校給食センターから各中学校配膳室へ配送）
- ・献立内容：完全給食、米飯週5回、小学校より副食を概ね1品プラス

2 給食設備等保守点検業務委託

- (1) 消防用設備等保守点検業務
- (2) シャッター保守点検業務
- (3) 自動扉保守点検業務
- (4) エアシャワー保守点検業務

3 食中毒防止対策

栄養士等給食関係従事者の保菌検査を実施した。

4 中学校給食調理等業務委託

学校給食センターにおける給食調理、各中学校の配膳室への配送・回収及び、食器類の洗浄等について民間事業者に委託した。

5 公会計による給食費の徴収

中学校給食費について、教職員の負担軽減等を図るため、市が徴収管理を行う公会計により、口座振替及び納付書による徴収を実施した。

③ 健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに、保健安全教育を実施した。

- 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）
- 2 1年生生徒に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施
- 6 教職員に対しストレスチェックを実施するとともに、長時間労働者のうち希望者を対象に医師等による面接指導を実施
- 7 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（繰越事業）

新型コロナウイルス感染症対策として、石鹼用ディスペンサー、液体泡石鹼、アルコール消毒液、空間除菌清浄機用フィルターなどの配備及び放課後における学校内の消毒業務を実施  
事業費： 4,519,552円

④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

1 中学校施設修繕

全校	衛生設備器具、漏水、屋内運動施設、消防設備、グラウンド、空調設備
勝山中学校	外壁防水、体育館舞台吊物、軒裏塗装、縦樋、シャッター設備 バスケットゴール巻揚機
西ノ岡中学校	受電設備、武道場照明設備、防球ネット、擁壁、バックネット
寺戸中学校	バックネット、特別教室机、シャッター設備、体育館建具、理科室床

## 2 施設保守管理業務委託等

全校	機械警備、学校管理、便器等清掃、体育館舞台設備緊急点検 自家用電気工作物保安管理、消防用設備等保守点検管理 GHP空調機器保守管理、給水設備器具保守点検管理 空調室外機フロンガス定期点検管理
勝山中学校	除草、受水槽・高架水槽清掃点検管理
西ノ岡中学校	プールろ過装置保守点検管理、受水槽・高架水槽清掃点検管理 バリアフリー改修設計
寺戸中学校	樹木剪定、バリアフリー改修設計

## 3 中学校施設整備工事

- (1) 外壁塗装等改修工事 (西ノ岡中、寺戸中) (繰越事業) **(令和4年度主要事業)**
- (2) 屋上防水改修工事 (寺戸中)
- (3) 渡廊下改修工事 (西ノ岡中)
- (4) グラウンド改修工事 (勝山中)

### ・学校施設環境整備事業 **(令和4年度主要事業)**

児童生徒が安心・安全な教育環境のもとで学校生活を送れるよう、外壁改修工事を実施した。

外壁塗装等改修工事 72,358,000円 (繰越事業)

事業内容：外壁のひび割れ、欠損、浮き等の補修及び塗装等改修工事

## 10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費

### ① 特別支援学級費（学校教育課）

#### 1 特別支援教育充実事業

生徒一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。また、特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな支援を行った。

#### 2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	溶接面、卓球台
西ノ岡中学校	60cmジョイントマット
寺戸中学校	木製マザベル、ビー玉迷路

#### 3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	7 人	202,930 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	26	325,650
修学旅行費	7	387,000
給食費	25	672,540
体育実技用具費（柔道）	2	4,990
合 計		1,593,110

### ② 教育助成費（学校教育課）

#### 1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	令和4年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	535 冊	27 冊	400 冊	18,464 冊
西ノ岡中学校	437	14	350	13,635
寺戸中学校	448	1	200	14,917
計	1,420	42	950	47,016

※購入冊数には、ふるさと応援寄附等による購入分166冊含む。

#### 2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	ミシン、実験用抵抗、サッカーゴール、ミラスポンジマット
西ノ岡中学校	文化箏、黒板用化学記号セット、抗菌まな板、グローブ、バレーネットアンテナ
寺戸中学校	文化箏、電子てんびん、直流電源装置(定電圧)、滑車、マラカス

#### 3 音楽・吹奏楽部備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	フルート、ペダルティンパニー、ベースアンプ、コントラバス弓

#### 4 要保護・準要保護生徒援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	69 人	4,140,000 円
学用品費等	210	5,486,999
校外活動費（宿泊を伴うもの）	0	0
修学旅行費	66	3,567,438
通学費	4	232,610
給食費	206	10,720,993
医療費	4	70,720
体育実技用具費（柔道）	28	135,010
オンライン学習通信費	0	0
合 計		24,353,770

#### 5 府の委託事業

府「学びの深化プロジェクト」

実践研究指定校：勝山中学校

「主体的・対話的で深い学びがある授業づくり」を研究テーマとし、すべての教科及び領域において学習目標を提示する方法の工夫、また、学習活動の中に「分析」と「考察」を設定するなどの授業改善を継続し、確かな学力及び教職員の指導力の向上を図った。

府「未来の担い手育成プログラム研究校」

実践研究指定校：西ノ岡中学校

株式会社美濃吉と連携した課題解決型学習を通して、非認知能力の向上及び学習に主体的に取り組む態度の育成を図った。

府「乙訓学力充実校」

実践研究指定校：西ノ岡中学校

自校の学力状況に基づき、確かな学力の育成を目指す学校独自の取組を行い、教育力の向上と児童生徒の学力向上を図った。

#### 6 向日市特別活動の中止又は延期等に伴う追加的費用支援事業補助金

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）

新型コロナウイルス感染症の影響による、特別活動の中止又は延期によるキャンセル料等について補助を行った。

補助金：32,082円

#### 7 タブレット端末学習システム整備事業（令和4年度主要事業）

「GIGAスクール構想の実現」において市内の小中学校に導入したiPadを活用して、より質の高い教育を実践するために、授業支援システムとデジタルドリルの導入を行った。

事業費：4,227,300円

### ③ ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業や部活動に対して、社会人講師の導入を図った。

#### 1 子ども未来づくり支援事業

生徒の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員を対象とした講演会及び研修会を実施した。

#### 2 体験活動の充実

例年、体験活動を通して、生徒の豊かな人間性や社会性を育成するため、仕事体験を実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

#### 3 文化芸術活動

英語スピーチ大会を感染症対策を講じながら開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科学習の活性化を図った。弁論大会については、府や全国の取組と重なることから市主催事業の在り方を検討し、廃止とした。中学生美術展・書道展については、例年開催しているが、令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大により、不特定多数の来場となるため、中止した。

## 10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費

### ② 社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員 12人（男7人、女5人） ※令和4年4月1日現在

#### 2 社会教育委員の会議

	開催日時・会場	内 容
1	5月10日(火) 午後2時～3時40分 向日市文化資料館	・令和4年度社会教育関係事業計画について ・令和4年度社会教育委員関係の事業予定について ・中央公民館について
2	7月25日(月) 午後2時～3時15分 女性活躍センターあすもあ	・令和4年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について ・令和4年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について
3	10月24日(月) 午前10時～11時50分 旧上田家住宅	・人権研修会および家庭教育講座の報告及び実施について ・令和4年度近畿地区教育研究大会参加報告について
4	2月7日(火) 午後2時～3時45分 市役所 第10会議室	・令和4年度社会教育関係事業報告について ・令和5年度社会教育指導の重点(案)について ・令和5年度社会教育関係団体等への補助金(予算案)について

### 3 各種研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会	6月8日(水)	長岡京市立中央公民館	5人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6月24日(金)	南丹市園部文化会館	5人
京都府社会教育研究大会	11月17日(木)	アグリセンター大宮	5人
近畿地区社会教育研究大会 「奈良大会」	9月2日(金)	なら100年会館	2人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 研修会	2月17日(金)	長岡京市立中央公民館	6人

### ③ 社会教育活動費（生涯学習課）

#### 1 生涯学習

##### (1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

自らの知識、技能等を市民の学習活動に役立てる熱意のある方及び団体に指導者として登録していただき、希望する市民が活用できるよう市ホームページで周知に努めた。

##### (2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるよう、広報活動等の支援を行った。

※「まなぼうや」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛していた講座企画を再開し、合計1講座開催した。

##### (3) 生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連事業を広報するため、生涯学習情報紙及び子ども向けの夏休み特集の情報紙を発行した。

#### 2 人権教育

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため研修会を開催した。

	開催日時	会 場	内 容	講 師	参加人数
1	8月6日(土) 午前10時 ～11時30分	福祉会館 大会議室	講演「このまちが好きだから～被差別の歴史をもつ地域に生まれて～」	崇仁発信実行 委員会代表	24人
2	12月15日(木) 午後7時 ～午後8時30分	福祉会館 大会議室	講演「性と生を考える ～性差別と性的マイノリティ差別の交差点～」	世界人権問題研 究センター専門 研究員	24人

#### 3 各種講座・研修会

##### (1) 地域学校協働活動推進事業コーディネーター等研修会

開催日時	会 場	内 容	講 師	参加人数
3月2日(木) 3月7日(火) 小中分けて開催	向日市役所 第8会議室	コミュニティ・スクールについて 地域学校協働について	教育部職員	13人

##### (2) 家庭教育講座の開催

開催日時	会 場	内 容	講 師	参加人数
10月7日(金) 午後7時 ～午後8時30分	福祉会館 大会議室	講演「生きる力」を育む遊びの環境～ ネット時代の子育て～	マジックパパ 和 田のりあきさん	15人



4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

・市立小中学校のPTA（9校） 180,000円

④ 青少年健全育成費（生涯学習課）

1 健全育成事業

(1) ジュニア・リーダー養成講座

ア 実施日及び内容

実施日	内 容	会 場
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

(2) 放課後児童サポート事業（京のまなび教室推進事業）

小学校低学年児童が、高学年の下校時間まで、体力づくりや仲間づくりなどにより健康な心身を育むことができる自由遊び等を行い、その後、全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保している。

ア 実施回数 16回

イ 会 場 市内公立小学校

ウ 内 容 グラウンド・体育館での自由遊び、図書室での読み聞かせ、教室での学習支援 など

エ サポーター 遊び・学習サポーター、安全サポーター

オ 対 象 者 1～2年生児童

(3) 地域学校協働活動推進事業

保護者をはじめ自治会や農家組合の方など幅広い地域住民の参画を得て、学校に対する多様な協力活動を実施し、地域全体で児童生徒の学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が双方向で連携・協働する活動の充実に向けて取組を進めている。

ア 実施場所 市内公立小中学校

イ 本部委員 55人（男19人、女36人）

ウ 内 容 学習支援、環境整備、読書活動支援など

(4) 野外炊飯施設使用状況 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

使用回数 (単位：回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

ア 実施日 3月21日(火・祝)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者のみで開催

イ 出演団体 勝山中学校吹奏楽部  
西ノ岡中学校吹奏楽部  
寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部  
京都西山高等学校吹奏楽部  
京都管楽合奏団 ARTY BEARS

## 2 関係団体との連携活動

### (1) 健全育成活動

少年補導委員会をはじめ、PTA等の関係団体とともに補導パトロールを実施し、青少年健全育成活動に努めた。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「地域・自宅周辺の自主パトロール」に変更

主な取組

実施日	内 容
学校の長期休業日	少年補導の地区ごとに自主パトロール
随 時	青色回転灯装備車等による市内巡回パトロール

### (2) 環境浄化活動

青少年の健全な育成に関する条例を遵守するよう指導・啓発を行うことを目的に、毎年「青少年の非行・被害防止全国強調月間」である7月に一斉立入調査を実施。

主な取組

実施日	内 容
—	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

### (3) 啓発活動

広報むこう（7月号・11月号）に啓発文を掲載し、青少年の非行・被害防止について注意喚起を行った。

### (4) 子ども会育成連絡協議会の主な活動

各子ども会等と連携し以下の活動を行った。

- ・7月24日（日）ものづくり体験教室「ミニ畳づくり」
- ・10月30日（日）体験教室「いも掘り」
- ・2月12日（日）ものづくり体験教室「匂い香教室」等

## 3 はたちの集い（旧成人式）

(1) 実施日 1月9日（祝・月）

(2) 会 場 永守重信市民会館

(3) 内 容 式典

アトラクション：思い出のスライドショー・ビデオレター

(4) 出席者 420人（対象者546人） 出席率：76.9%

## 4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| (1) 向日市子ども会育成連絡協議会  | 400,000円 |
| (2) 向日市少年補導委員会      | 500,000円 |
| (3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 | 100,000円 |
| (4) 物集女青少年健全育成会議    | 20,000円  |

## 10教育費 4社会教育費 2中央公民館費

### ② 公民館運営費（中央公民館）

#### 1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

#### (1) 講座

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	講師・指導者	内 容
ふしぎ発見！ 理科教室 （4回）		小学校4 ～6年生		理科好きの子どもを育成するため、国家資格を有する科学の専門家から理科の不思議について学ぶ
	① 6月25日（土）	15人	京都技術士会	光る生物の不思議 幻想的な発光現象を体験しよう！
	② 7月31日（日）	11人	京都技術士会	天気がわかる？ふしぎな結晶
	③ 8月27日（土）	12人	京都技術士会	水のように動く砂
	④ 9月24日（土）	4人	京都技術士会	しんどうして電気も作れるふしぎなやき物
市民教養講座	9月30日（木）	6人	ソフトバンク スマホアドバイザー	初めて触るスマートフォン体験講座
	3月18日（土）	17人	京都府立大学客員教授	源氏物語に登場する春の花
	3月30日（木）	23人	ソフトバンク スマホアドバイザー	初めて触るスマートフォン体験講座
市民健康講座	3月2日（木）	19人	京都府立医科大学教授	元気で歩き続けるために
国際理解講座	10月29日（土）	16人	京都府立大学教授	中国を知る。日中を考える～歴史から理解を深めよう～

#### (2) 展示・発表

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	会場	内 容
市民文化展＜ 市制施行50周年記念事業＞ （令和4年度 主要事業）	11月5日（土） ～7日（月）	市民、在勤、 在学15歳以上 出品者92人、 作品数97点、 来場者748人	イオンモール京都桂川 イオンホール	市民の創作による作品を展示・発表する場を提供するとともに、市民の文化活動の活性化を図った。
学習発表会 「舞台の部」	3月26日（日）	出演7団体 95人、来場者 230人	永守重信市民会館	公民館で活動しているクラブ・サークルが学習の成果を発表

## 10教育費 4社会教育費 3地区公民館費

### ① 地区公民館費（中央公民館）

#### 1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

#### 講 座

公民館名	内 容	実 施 日	参加者数	講 師 ・ 指 導 者
寺 戸	趣味・教養講座 楽しく学ぶ干支剪画教室	12月9日(金)	15人	剪画作家
物 集 女	健康講座 介護予防体操	1月30日(月)	14人	向日市高齢者健康指導員養成講座修了生
鶏 冠 井	趣味・教養講座 お正月の寄せ植え	12月23日(金)	19人	園芸店スタッフ
上 植 野	趣味・教養講座 金箔手工芸	11月29日(火)	19人	金箔手工芸作家

#### 2 グループ活動

##### (1) 地区公民館クラブ数・部員数

公民館名	寺 戸	物 集 女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	計
クラブ数	35	4	14	9	11	73
部 員 数	454人	61人	155人	176人	141人	987人

##### (2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表（展示の部）

公民館名	実 施 日	展示・掲示発表 ク ラ ブ 数	クラブ員数	発表内容
寺 戸	令和5年3月4日(土)・5日(日)	9クラブ346点	83人	絵画、俳句、パッチワーク
森 本	令和5年2月25日(土)・26日(日)	5クラブ70点	45人	生け花、フラワーデザイン
鶏 冠 井	令和5年2月18日(土)・19日(日)	9クラブ195点	179人	毛筆書道、ペン習字
上 植 野	令和5年2月11日(土)・12日(日)	2クラブ145点	18人	絵手紙、編み物

#### 3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

公民館名	寺 戸	物 集 女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	計
使用回数	1,298	369	366	358	536	2,927
使用人数	13,301	4,478	5,340	3,784	6,489	33,392

#### 4 社会教育施設整備事業

寺戸公民館クロス改修工事 601,700円

10教育費 4社会教育費 4文化財保護費

②文化財保護事業費（文化財調査事務所）

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 市域に所在する指定文化財等

令和5年3月31日現在

		有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計
		建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				
		件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料										
				仏像	石造物														
国	指定	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6
	登録	24	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
府	指定	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	登録	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	選定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	暫定登録	0	0	0	0	0	7	17	7	0	2	0	1	0	0	0	0	0	34
市	指定	0	0	7	1	2	5	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	27
合計		28	29	7	1	3	14	25	8	0	3	2	5	0	0	1	0	0	97

2 有形文化財の保護

(2) 文化財火災予防運動（乙訓消防組合との共同事業）

令和5年1月23日～29日（令和5年1月26日（木）は、「第68回文化財防火デー」）に次の運動を行った。

- ア 広報活動 広報紙による啓発と併せ、国登録有形文化財「旧上田家住宅」に看板設置。
- イ 消防訓練 令和5年1月25日（水） ※悪天候のため中止
- ウ 立入検査 1月23日（月）、指定文化財及び登録文化財の建造物に立ち入り、消防設備の点検及び防火意識の高揚を図った。

(3) 向日市文化財保護事業補助金事業

社寺及び個人等が所有する文化財等の維持管理に要する経費に対し補助を行った。

ア	向日神社本殿（国指定重要文化財）	防災設備維持管理・修理等	48,000円
イ	須田家住宅（府指定文化財）	防災設備維持管理等	18,000円
ウ	南真経寺開山堂・本堂（府指定文化財）	防災設備維持管理等	23,000円
エ	向日神社手水舎（国登録有形文化財）	建造物改修工事	800,000円
オ	誓弘寺（仏像1体 未指定）	美術工芸品の補修等	320,000円
カ	大極殿遺蹟保存協賛会	文化財保護団体の育成	40,000円
キ	森本遺蹟保存会	文化財保護団体の育成	19,000円

### 3 記念物の保護

#### (1) 史跡長岡宮跡史跡等買上事業（令和4年度主要事業）

本年度の買上地は、大極殿東面回廊地区及び大極殿閤門前庭地区に相当し、今後の大極殿地区全体の保存と活用に欠くことができない重要な地であり、史跡長岡宮跡の保全のために公有化を行った。史跡長岡宮跡の史跡指定面積は、令和4年度末現在で、全体で15,697.27㎡、公有化率は95.84%になった。

ア 取得地	大極殿東面回廊地区、大極殿閤門前庭地区	
	向日市鶏冠井町大極殿26番27	1,068.09㎡
	向日市鶏冠井町萩所37番1	462.79㎡
	向日市鶏冠井町山畑23番6	106.84㎡
	計	1,637.72㎡

イ 取得日 令和5年3月16日(木)

ウ 取得費 342,288,750円

エ 史跡長岡宮跡(大極殿・閤門地区)史跡等買上事業に係る用地測量業務委託

- (ア) 内 容 史跡買上用地の境界確定測量
- (イ) 委託期間 令和4年7月8日～令和4年12月28日
- (ウ) 委託先 株式会社かんこう京都支店
- (エ) 委託料 2,365,000円

オ 史跡長岡宮跡(大極殿・閤門地区)史跡等買上事業に係る不動産鑑定

【大極殿東面回廊地区】・【大極殿閤門前庭地区】

- (ア) 内 容 史跡買上用地の不動産鑑定
- (イ) 鑑定期間 令和4年6月28日～令和4年11月30日
- (ウ) 鑑定会社 株式会社一信社  
みのり不動産鑑定
- (エ) 鑑定料 759,000円

カ 史跡長岡宮跡土地所有権移転登記業務

- (ア) 内 容 史跡買上用地の所有権移転登記
- (イ) 鑑定期間 令和5年1月11日～令和5年3月31日
- (ウ) 鑑定会社 株式会社かんこう京都支店
- (エ) 委託料 295,900円

キ 史跡長岡宮跡(大極殿・閤門地区)史跡等買上事業に係る建物等補償鑑定業務委託

- (ア) 内 容 史跡買上用地に係る建物等補償鑑定
- (イ) 鑑定期間 令和4年7月8日～令和4年12月28日
- (ウ) 鑑定会社 株式会社かんこう京都支店
- (エ) 委託料 3,410,000円

ク 史跡長岡宮跡(大極殿・閤門地区)史跡等買上事業に係る建物除却補償費 68,910,000円

#### (2) 物集女城総合調査報告書作成業務<市制50周年記念事業>（令和4年度主要事業）

ア 内 容 物集女城跡に関するこれまでの埋蔵文化財発掘調査や文献調査等の成果を踏まえ、桂川右岸の中世西岡地域における物集女氏の位置づけを考察する総合調査報告書を作成する。

イ 期 間 令和4年9月15日～令和5年3月31日

ウ 委託先 公益財団法人向日市埋蔵文化財センター

エ 委託料 2,475,000円

オ 印刷部数 300冊

(3) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

- ア 内 容 市内に所在する国・府及び市指定史跡などの遺跡11か所を適切に保存・維持するため、除草や清掃等の各種の維持管理事業を実施した。
- イ 期 間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ウ 委 託 先 公益社団法人向日市シルバー人材センター
- エ 委 託 料 2,214,179円

(4) 史跡乙訓古墳群五塚原古墳の樹木伐採

- ア 内 容 史跡乙訓古墳群五塚原古墳の史跡境界を越境し、前面道路や隣接地に繁茂している樹木等の剪定等を行い適正な維持管理を図った。
- イ そ の 1 期 間：令和4年7月27日～令和4年7月29日  
委 託 先：株式会社Soid  
委 託 料：132,000円
- ウ そ の 2 期 間：令和4年9月21日～令和4年10月20日  
委 託 先：株式会社Soid  
委 託 料：495,000円
- ウ そ の 3 期 間：令和4年10月12日～令和4年11月11日  
委 託 先：株式会社清水工務店  
委 託 料：985,600円

(5) 史跡乙訓古墳群寺戸大塚古墳の樹木伐採

- ア 内 容 史跡乙訓古墳群寺戸大塚古墳の史跡指定地内の孟宗竹間伐処分等実施し、史跡環境の適正な維持管理を図った。
- イ そ の 1 期 間：令和4年6月21日～令和4年8月30日  
委 託 先：株式会社Soid  
委 託 料：495,000円

(6) 職員により史跡乙訓古墳群五塚原古墳や寺戸大塚古墳の樹木伐採等を実施した。

## 史跡指定地一覽表

### 史跡長岡宮跡

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況					
					国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計	
史跡長岡宮跡	大極殿・小安殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・萩所	0.00	2,510.61	557.22	0.00	0.00	0.00	0.00	3,067.83	3,067.83	0.00	0.00	3,067.83	
	内裏内郭築地回廊地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98	
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66	
	朝堂院西第四堂地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	1,867.86	0.00	0.00	1,867.86	
	宝幢地区	平成11年1月14日		萩所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69	
	間門地区	平成14年3月19日		萩所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84	
	朝堂院西第四堂・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	662.18	0.00	0.00	662.18	
	間門前庭・朝堂院南面回廊地区	平成18年7月28日		萩所・山畑	0.00	0.00	1,783.50	0.00	0.00	0.00	0.00	1,783.50	922.34	0.00	861.16	1,783.50	
	野上町植			南開													
	大極殿東面回廊地区	平成22年2月22日		鶏冠井町	萩所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03	324.03
	大極殿西・北面回廊地区	平成26年3月18日	大極殿		0.00	0.00	2,752.90	0.00	0.00	0.00	0.00	2,752.90	1,684.81	0.00	1,068.09	2,752.90	
	内裏内郭築地回廊・外郭築地地区	平成28年10月3日	東井戸・萩所		0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	1,410.73	1,410.73	
大極殿北面回廊地区L	平成31年2月26日	大極殿	0.00		0.00	28.07	0.00	0.00	0.00	0.00	28.07	28.07	0.00	0.00	28.07		
計					323.96	3,676.59	11,043.74	0.00	0.00	652.98	0.00	15,697.27	10,356.73	741.74	4,598.80	15,697.27	

### 史跡乙訓古墳群

(単位：㎡)

名称	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
				国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
五塚原古墳	平成28年3月1日 (平成31年2月26日追加)	寺戸町	芝山古城	0.00	0.00	35,676.84	0.00	0.00	262.94	1,302.44	37,242.22	0.00	0.00	37,242.22	37,242.22
元稲荷古墳	平成28年3月1日	向日町	北山	0.00	2,069.96	6,442.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,511.96	0.00	0.00	8,511.96	8,511.96
寺戸大塚古墳	平成27年3月10日 (平成28年3月1日追加) (平成31年2月26日追加)	寺戸町	芝山	0.00	0.00	4,380.14	0.00	0.00	0.00	0.00	4,380.14	0.00	0.00	4,380.14	4,380.14
南条古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	656.23
物集女車塚古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	1,911.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,911.00	1,911.00	0.00	0.00	1,911.00
計				0.00	0.00	48,409.98	0.00	656.23	262.94	1,302.44	52,701.55	1,911.00	0.00	50,790.55	52,701.55



#### 4 埋蔵文化財の保護

##### (1) 埋蔵文化財の届出審査等

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）の文化財保護法による届出・通知を審査し、その他各種の調査を実施した。

ア	開発、まちづくり条例に係る文化財審査	25 件
イ	建築確認申請に係る文化財審査	221 件
ウ	届出書受理件数	208 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）
エ	通知書受理件数	8 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）
オ	発掘調査件数	14 件 1331.00 m <sup>2</sup> （「令和 4（2022）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表」参照）
カ	工事立会件数	155 件

(2) 埋蔵文化財の保存と整備（各種の調査、報告、広報、普及など）

埋蔵文化財の保存と各種の調査及び資料収集等を実施した。

ア 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	18,612,000 円
イ 向日市単独事業	2,970,000 円
ウ 原因者負担金事業	
公益財団法人向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託	1,830,400 円
民間調査団体が原因者から受託	10,245,693 円
エ 令和4年度埋蔵文化財調査	

(ア) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

令和4（2022）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表							
	遺跡名	調査回数	調査地	調査原因 (土地所有者等)	調査期間	面積 (㎡)	出土 遺物数 (箱)
1	長岡宮跡	第539次	鶏冠井町楓畑	法人開発	22.05.19～22.05.23	20.00	1
2	長岡宮跡	第540次	鶏冠井町東井戸	範囲確認	22.11.14～22.12.14	60.00	2
3	長岡京跡	左京第662次	上植野町菱田	法人開発	22.07.05～22.07.06	30.00	1
4	長岡京跡	左京第663次	森本町野田	範囲確認	22.07.19～22.09.29	100.00	1
5	長岡京跡	左京第664次	森本町野田、竹園子	法人開発	22.07.19～22.09.30	720.00	2
6	長岡京跡	左京第665次	上植野町南小路	法人開発	22.08.01～22.08.19	32.00	3
7	長岡京跡	左京第666次	森本町上町田	法人開発	22.08.29～22.09.08	48.00	1
8	長岡京跡	左京第667次	上植野町南小路	法人開発	22.09.07～22.09.28	72.00	1
9	長岡京跡	左京第668次	森本町春日井	法人開発	22.09.15～22.09.29	47.00	1
10	長岡京跡	左京第669次	上植野町後藤	法人開発	22.09.27～22.10.06	30.00	1
11	中海道遺跡	第79次	阪急洛西口駅西土地区画整理事業工区域内	法人開発	22.11.15～22.12.16	109.00	1
12	寺戸大塚古墳	第13次	寺戸町芝山	範囲確認	22.10.31～22.12.09	18.00	4
13	笹屋遺跡	第17次	寺戸町小佃	法人開発	22.04.07～22.04.20	30.00	2
14	笹屋遺跡	第18次	寺戸町小佃	法人開発	22.03.22～22.03.30	15.00	1
合計						1,331.00	22
一発掘調査あたりの平均						95.07	1.6

(イ) 発掘調査面積は、1件平均95.07㎡である。

(3) 報告書等刊行事業

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第124集』 300冊〔埋蔵文化財発掘調査事業〕

公益財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託等を行った発掘調査の概要報告書を刊行した。

(4) 市内埋蔵文化財調査出土遺物の保存と整理

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存処理業務

(ア) 目的 埋蔵文化財発掘調査により出土した青銅製品の変形や腐食を防ぎ、向日市文化資料館等で展示など、活用に供するため。

(イ) 処理方法 鉄製品 アルカリ性水溶液含浸  
銅製及び青銅製 ベンゾトリアゾール溶液含浸

(ウ) 委託期間 令和4年6月8日～令和5年2月10日

(エ) 点数 京都府指定文化財（考古資料）

物集女車塚古墳出土	環状辻金具	7点
物集女車塚古墳出土	環状雲珠	2点
物集女車塚古墳出土	鉄地銀張製環頭金具	1点
物集女車塚古墳出土	銀製耳環	2点
物集女車塚古墳出土	鞍金具	41点

(オ) 委託先 株式会社文化財サービス

(カ) 委託料 1,034,000円

イ 長岡京跡ほか出土遺物整理業務

- (ア) 目的 飽和状態にある文化財調査出土遺物を整理・分類し、収蔵庫を適正に管理するとともに、公開活用に供するため。
- (イ) 業務内容 出土遺物のランク分け及び台帳・目録の作成等を行った。
- (ウ) 委託期間 令和4年6月14日～令和4年12月20日
- (エ) 点数

(コンテナ)

ランク	コンテナ数	
	令和4年度事業分	総数
A	10 箱	2,547 箱
B	6 箱	1,749 箱
C	5 箱	1,571 箱
D	26 箱	6,203 箱
計	47 箱	12,070 箱

(遺物)

ランク	遺物量	
	令和4年度事業分	総数
A	28 個	26,555 個
B	170 個	46,952 個
計	198 個	73,507 個

A：将来にわたり保存・活用の必要性・可能性のある出土品で、活用度のきわめて高いもの

- ①報告書に出土品の詳細を記した記載があること。
- ②報告書に実測図が掲載されていること。
- ③報告書に出土品の写真図版があること。
- ④完形品又は欠損部分を補填した復元品であること。
- ⑤すぐに文化資料館で展示できること。
- ⑥上記①～⑤の条件をすべて満たしていること。

B：Aの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの  
※特に欠損部分を復元していない出土品が多い。  
※展示の都合により、復元し完形品となった場合はAにランクを上げる。

C：Bの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
- ②報告書の詳細記載はないが、集計的に引用されたり、統計が取られているもので、実測図等がなくても具体的に原資料と調査担当者以外でも抽出できるもの。  
※土器の口径が原則1/8以上のもの。  
※区分後、3年間、展示・閲覧等活用しない場合はDランクに下げる。

D：活用の可能性がないもの又は活用の可能性が極めて低いもの

- (オ) 委託先 株式会社文化財サービス
- (カ) 委託料 440,000円

5 乙訓文化財事務連絡協議会

(1) 目的

乙訓2市1町の教育委員会、公益財団法人向日市埋蔵文化財センター、公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成し、情報交換及び相互の連絡調整を図るためのものである。令和4年度は、大山崎町教育委員会が代表幹事を務めた。

(2) 協議会

情報交換、連絡調整及び「スライドでみるおとくにの発掘」の準備のための協議会を2回実施した。

(3) 「スライドでみるおとくへの発掘」

ア 開催日 令和5年3月5日(日)

イ 場所 大山崎町中央公民館 別館3階大研修室

ウ 内容 令和5年3月5日(日)

(ア) 特別報告 大山崎瓦窯跡の調査と史跡整備～再現！平安京の瓦づくり工房～  
(講師 大山崎町教育委員会)

(イ) 調査成果報告

a 天神通り道路拡幅幅工事に伴う一連の調査

(講師 公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センター)

b 長岡京遷都で変貌する古代寺院～宝菩提院廃寺の調査～

(講師 公益財団法人向日市埋蔵文化財センター)

c 淀城家老屋敷跡の調査

(講師 公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所)

エ 参加者 67人

6 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳の石室一般公開

ア 事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金  
史跡長岡宮跡ほか地域の特色ある埋蔵文化財活用業務

イ 目的 平成6年度に整備工事を完了した物集女車塚古墳の石室を広く市民に公開し、  
古墳への理解と文化財保護意識の向上を図るため。

ウ 開催日 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(2) 「墳タビ！物集女車塚古墳」ダウンロード者数

月	ダウンロード数	月	ダウンロード数		
4月	9人	10月	20人	平成28年度	248人
5月	20人	11月	10人	平成29年度	3,533人
6月	7人	12月	9人	平成30年度	364人
7月	4,507人	1月	9人	令和元年度	427人
8月	12人	2月	4人	令和2年度	214人
9月	13人	3月	8人	令和3年度	645人
		計	4,628人	令和4年度	4,628人
				累計	8,987人

(3) 古代衣装の貸出

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 資料の貸出等

本市所蔵の出土遺物や写真資料等を他機関へ貸し出すなど、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

ア 貸出等 (4機関に30点を貸出)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	大阪歴史博物館	4	常設展示「難波宮の時代」出展
2	京都府立山城郷土資料館	3	常設展示「南山城の歴史と文化」出展
3	公益財団法人京都府埋蔵文化財センター	7	「発掘された京都の歴史2022」出展
4	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所	16	「第22回古代瓦研究会シンポジウム」出展
計		30	

イ 写真資料提供、掲載等 (12機関に40点を提供)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	出版社	1	出版物(紙媒体、デジタル媒体)に掲載
2	公官庁	2	出版物(紙媒体、デジタル媒体)に掲載
3	一般企業	4	機関誌に掲載
4	公官庁	1	展示、広報物に掲載
5	公益財団法人	13	展示、広報物に掲載
6	公益財団法人	1	展示、広報物に掲載
7	独立行政法人	3	出版物に掲載
8	一般企業	1	出版物に掲載
9	一般企業	1	出版物に掲載
10	独立行政法人	1	出版物に掲載
11	一般企業	1	テレビ放映、ウェブサイトに掲載
12	公益社団法人	11	出版物に掲載
計		40	

ウ 資料見学等 (5機関に44点を提供)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	宮内庁	2	調査研究
2	駒沢大学大学院	4	博士論文
3	公益財団法人京都府埋蔵文化財センター	10	調査研究
4	公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所	8	調査研究
5	和歌山県立紀伊風土記の丘	20	調査研究
計		44	

(5) 文化財の普及・啓発

ア 事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金

史跡長岡宮跡ほか地域の特色ある埋蔵文化財活用業務

イ 目的 朝堂院公園や旧上田家住宅での案内をはじめ、展示や講演会、考古学講座などを一体的に実施し、市民の参加や史跡等の活用の機会を増やし文化財保護への理解を深めるとともに、文化遺産を生かした観光振興・地域活性化を目指すため。

ウ 業務 公益財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託

エ 内 容

(ア) 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

文化財案内員を配置、史跡の管理、説明等を行った。(案内員 8 人)

(案内員が説明した人数)

月	稼働日数	利用者数	1日平均	月	稼働日数	利用者数	1日平均
4月	30日	414人	13.80人	10月	31日	595人	19.19人
5月	31日	511人	16.48人	11月	30日	547人	18.23人
6月	30日	424人	14.13人	12月	27日	276人	10.22人
7月	31日	115人	3.71人	1月	27日	188人	6.96人
8月	31日	94人	3.03人	2月	28日	221人	7.89人
9月	30日	457人	15.23人	3月	31日	505人	16.29人
				計	357日	4,347人	12.18人

平成22年度	3,702人	平成27年度	8,218人	令和2年度	4,560人
平成23年度	6,691人	平成28年度	10,555人	令和3年度	4,578人
平成24年度	5,857人	平成29年度	9,195人	令和4年度	4,347人
平成25年度	6,016人	平成30年度	8,455人	累計	86,325人
平成26年度	6,645人	令和元年度	7,506人		

(イ) 史跡長岡宮跡・国登録有形文化財：旧上田家住宅

文化財案内員を配置、史跡の管理、説明等を行った。(案内員 8 人)

会計年度職員を配置、史跡の管理、貸室業務を行った。(職員 3 人)

(案内員が説明した人数)

月	稼働日数	利用者数	1日平均	月	稼働日数	利用者数	1日平均
4月	25日	630人	25.20人	10月	25日	1,108人	44.32人
5月	25日	535人	21.40人	11月	25日	571人	22.84人
6月	25日	612人	24.48人	12月	22日	365人	16.59人
7月	26日	412人	15.85人	1月	23日	532人	23.13人
8月	25日	393人	15.72人	2月	23日	651人	28.30人
9月	25日	569人	22.76人	3月	27日	1,134人	42.00人
				計	296日	7,512人	25.38人

令和3年度	1,570人	(貸室利用状況)	令和3年度	37組	424人
令和4年度	7,512人		令和4年度	138組	6,729人
累計	9,082人		累計	175組	7,153人

(AR長岡宮の体感者数)

月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計	月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計
4月	31人	0人	31人	10月	25人	0人	25人
5月	4,535人	0人	4,535人	11月	27人	0人	27人
6月	26人	0人	26人	12月	20人	0人	20人
7月	14人	0人	14人	1月	21人	2人	23人
8月	20人	0人	20人	2月	30人	3人	33人
9月	25人	0人	25人	3月	13人	1人	14人
				計	4,787人	6人	4,793人

平成26年度	2,987人	令和元年度	997人
平成27年度	2,243人	令和2年度	636人
平成28年度	4,474人	令和3年度	1,560人
平成29年度	4,680人	令和4年度	4,793人
平成30年度	1,133人	累計	15,517人

(ウ) 市民考古学講座「掘ってわかった都の姿-概説 長岡京-」

演題 講師		開催日 開催地等	内 容	参加者
1	「長岡京10年の歴史と遷都の背景」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和4年10月1日(土) 文化資料館研修室	講座	37人
2	「宮・京の施設と構造」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和4年10月15日(土) 文化資料館研修室	講座	36人
3	「多彩な出土遺物と長岡京廃都」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和4年10月29日(土) 文化資料館研修室	講座	33人
4	「長岡宮内裏の甍」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和5年3月18日(土) 国登録有形文化財旧上田家住宅	講座	10人
講演会	「発掘遺構から見た平安時代の庭園」 京都産業大学日本文化研究所客員研究員	令和4年10月22日(土) 文化資料館研修室	講演会	30人
計				77人

(6) 令和4年度調査研究成果展

ア 『物集女城出現とその背景』

(ア) 期 間 令和4年9月10日(土)～令和4年10月23日(日)

(イ) 場 所 文化資料館研修室

(ウ) 来館者数 1643人

(エ) 講 演 会

a 開催日 令和4年10月2日(土)

b 場 所 文化資料館研修室

c 内 容 「西岡の中世城館と物集女城」(講師 滋賀県立大学名誉教授)

c 参加者 40人

イ 『長岡宮内裏の甍』

(ア) 期 間 令和5年3月7日(火)～令和5年3月19日(日)

(イ) 場 所 史跡長岡宮跡内裏・国登録有形文化財旧上田家住宅内蔵

(ウ) 来館者数 236人

(7) 復元体感具学習会開催業務

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

10 教育費 4 社会教育費 5 留守家庭児童会育成費

① 留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

（単位：人）

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）										
	4年度							3年度	2年度	元年度	30年度
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計				
第1	44	34	28	24	9	1	140	124	113	123	126
第2	27	36	14	11	11	9	108	104	109	115	129
第3	33	20	21	12	5	0	91	66	74	68	77
第4	54	56	37	14	12	2	175	156	130	117	124
第5	34	36	32	18	11	3	134	150	146	122	117
第6	17	18	19	7	3	1	65	46	48	47	63
合計	209	200	151	86	51	16	713	646	620	592	636

留守家庭児童会保護者協力金調定額（現年度分）	令和4年度 42,122,700円	令和3年度 36,765,900円	令和2年度 31,479,800円	令和元年度 36,096,700円

留守家庭児童会	指導員・補助員数	アルバイト数（加配）	施設	
第1	6人	5人	鉄骨造	297.00㎡
第2	6	6	鉄骨造	160.58
			木造	199.53
第3	4	4	鉄骨造	167.59
第4	8	3	鉄骨造	200.81
			木造	299.58
第5	6	7	鉄骨造	287.67
第6	4	4	鉄骨造	106.00
合計	34	29		

2 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、研修会を実施した。

実施月	研修内容
6月	障がいのある児童への支援
9月	アンコンシャスバイアス（無意識の思い込みをなくす）研修
10月	消防・防災研修（起震車による地震体験）
11月	アンガーマネジメント研修
2月	児童虐待防止対策研修

3 民間放課後児童健全育成事業費補助事業

本市に届出のあった放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者に対し、事業費の一部を補助した。

事業者	児童数	補助額
もずめクラブ	39人	8,521,000円
放課後クラブ251	21人	6,970,000円



10 教育費 4 社会教育費 6 図書館費

② 図書館管理運営費（図書館）

1 資料受入れ、廃棄状況

(1) 図書、聴覚資料

(単位：冊、点)

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	合計
購入	2,684	1,405		57	0	4,146
寄贈	300	39		1	0	340
その他	85	52		2	0	139
廃棄	1,086	286		8	0	1,380
合計	1,983	1,210		52	0	3,245

(2) その他の資料

	雑誌(種)	雑誌(冊)	新聞(種)
購入	56	762	8
寄贈	13	150	2
合計	69	912	10

2 資料所蔵状況

(1) 資料総数

合計	一般図書	児童図書	雑誌	聴覚資料
198,692	132,458	56,661	3,638	5,935

(2) 図書

(単位：冊)

	一般図書	児童図書	合計
総記	4,275	409	4,684
哲学・宗教	4,326	267	4,593
歴史・地理	13,728	1,834	15,562
社会科学	20,009	1,744	21,753
自然科学	8,806	3,801	12,607
技術・家政学	9,567	1,441	11,008
産業	3,624	783	4,407
芸術・スポーツ	10,880	1,587	12,467
言語	2,099	501	2,600
文学	20,459	19,571	40,030
近代小説	32,573		32,573
外国の本	580	129	709
絵本		22,091	22,091
紙芝居		1,508	1,508
長岡宮跡関係	147		147
向日市関連	520	78	598
ヤングアダルト	865	917	1,782
合計	132,458	56,661	189,119

(3) 聴覚資料 (単位：点)

資料名	所蔵数
C D	4,776
カセットテープ	1,141
レコード	18
合計	5,935

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数 (単位：冊、点、日)

合計	一般図書	児童図書	雑誌	聴覚資料	他館借用資料	開館日数	平均		
							1日当たり	土日	祝日
294,941	145,454	129,079	9,391	9,546	1,471	295	1,000	1,483	903

(2) 貸出者数 (単位：人、日)

合計	一般	児童	団体	開館日数	平均		
					1日当たり	土日	祝日
84,664	74,498	9,788	378	295	287	409	234

(3) 各種サービス

資料の貸出しのほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 76件
- イ コピー 4,209枚 (うちカラー254枚)
- ウ 予約 30,367件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出し 698点 借用 1,629点
- オ 障がい者サービス 自宅配本 29回 198点
- カ 外部データベース・インターネット 利用件数 213件

(4) インターネットホームページの運営・管理

- ア 「ブックリスト」管理※の運用
- イ 「資料検索」ページの充実
- ウ インターネットサービスの運用 (インターネット予約受付件数 24,011件、貸出期間の延長)
- エ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」の横断検索に対応

※「ブックリスト管理 (読書推進サービス)」は、読書記録等を専用のインターネットサイトに残す機能

4 雑誌スポンサー制度の導入

11法人が申請し、13誌の提供をいただいた。

5 施設の維持管理等

- (1) ゼロカーボン推進のため閲覧室などの蛍光灯のLED化修繕を行った。
- (2) 自動ドアのエンジン装置の交換を行った。
- (3) 空調設備のモーター修繕を行った。
- (4) 雨水調整槽不良部品交換、スロープタイル修繕などを行った。

## 6 ボランティア活動

- |                  |  |
|------------------|--|
| (1) アベリアクラブ      | 18人  |
| 活動 本の修理          | 延べ 288人、1,332冊を修理                                  |
| (2) きっず・らいぶらりー   | 22人  |
| 活動 おはなしひろば       | 8回開催 参加人数 子ども 70人 大人69人<br>打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 222人 |
| (3) 大人の朗読会ボランティア | 4人   |
|                  | 4回開催 参加人数 68人                                      |
| (4) むこうビブリオバトル部  | 4人   |
|                  | 3回開催 参加人数 43人                                      |
| (5) 虹いろ朗読会       | 5人   |
|                  | 1回開催 参加人数 18人                                      |

### ③ 読書推進事業費（図書館）

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
<おはなし会> 『なつやすみ おはなし会』 『ふゆやすみ おはなし会』 『はるの おはなし会』	令和4年 7月21日 7月22日  令和4年12月27日  令和5年3月21日	41人  16人  12人	絵本によるお話、紙芝居、パネルシアターを職員が行った。 <<対象>> 4歳～小学校低学年、保護者  ※パネルシアターとは、専用の紙で作った絵人形を使って、布を貼ったパネルを舞台に演じるおはなし
おはなしひろば	令和4年 4月16日・5月21日 6月18日・9月10日 10月8日・11月19日 令和5年 1月14日・2月25日	139人	親と子どものふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
大人の朗読会	令和4年 6月21日・9月25日 12月6日 令和5年3月26日	68人	名作の朗読を聴く会を図書館ボランティアが開催した。
むこうビブリオバトル	令和4年 7月23日・11月26日 令和5年3月25日	43人	発表者が5分間で、互いに本を紹介しあう「ビブリオバトル」を、図書館ボランティアが開催した。
虹いろおはなし会	令和5年2月19日	18人	新しく登録した図書館ボランティアが朗読を聴く会を開催した。
子ども読書の日・こどもの読書週間記念事業 「どきどきわくわくみつけた！」	令和4年4月16日・ 4月23日～5月5日	-	おはなし会の開催や「ひがわりテーマ架」の設置、「読書手帖」、「ブックリスト」などの配布を実施した。
直木賞作家 今村翔吾さん講演会	令和4年7月15日	53人	作家本人がワゴン車で全国を巡って講演などを行う「今村翔吾のまつり旅」を当館で開催した。 講演テーマ「歴史と小説と私」
第21回小中学生読書感想文コンクール	募集期間 令和4年9月4日 ～25日 入賞者表彰式 12月24日	168人	市内の小・中学生を対象に読書感想文を公募した。 その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入賞作品集を発行した。
自習室の開設	令和4年8月9日 ～19日 (13日～15日除く)	41人	研修室の空いている期間を利用し、夏休み期間に自習室を開設した。 《対象》小学5年生以上

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
図書館おはなし会ボランティアステップアップ講座	令和4年9月9日	7人	図書館おはなし会ボランティアの技能向上のための講座を実施した。
図書館おはなし会ボランティア養成講座	令和4年 9月10日 9月23日	20人	図書館で活動していただける新たなボランティアを募集し、最初に必要な技術を習得してもらうことを目的に実施した。20人の受講者のうち7人がボランティア登録を行った。
体験学習、施設見学	令和4年9月 10月	150人	市内小学校（2校）の事前学習のための館内撮影協力と児童の貸出（2校）を受け入れた。 ※体験学習は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
パネル展示 「タイムトラベルあこのころの向日市とベストセラー」 ＜市制施行50周年記念事業＞ <b>（令和4年度主要事業）</b>	令和4年10月5日 ～12月27日	-	昭和47年～令和4年までを、市のニュース、世相、ベストセラーをパネルにして館内に掲示（12枚）した。あわせて、図書の展示、福袋の貸出を実施した。
文学講座 「『太平記』の世界」 ＜市制施行50周年記念事業＞ <b>（令和4年度主要事業）</b>	令和4年10月18日	40人	向日市の地名も登場する軍記物語『太平記』の魅力を学んだ。
「タイムトラベル武将が語るあこのころの向日市」 ＜市制施行50周年記念事業＞ <b>（令和4年度主要事業）</b>	令和4年11月13日	25人	甲冑姿の武将が向日市の歴史を題材にした絵本と紙芝居を口演した。
第11回「子ども読書本のしおりコンテスト」入賞作品の展示	令和4年12月17日 ～12月25日	-	京都府図書館等連絡協議会主催の「子ども読書本のしおりコンテスト」の入賞作品を借用して展示した。
文学講座 文学ナビ 「作家遠藤周作～遠藤文学の魅力と、『沈黙』の意義～」	令和5年3月7日	38人	多くの作品を世に送り出し「遠藤文学ビックワールド」を築き上げた遠藤周作の文学の魅力について学んだ。
バリアフリー図書コーナー「りんごの棚」	令和5年3月	-	点字絵本、LLブック（※）、大活字本などをあつめたコーナーを新設し、利用促進を図った。 ※LLブックとは、やさしくてわかりやすいように書かれた本
渡邊武コレクション常設展示	令和4年4月 ～令和5年3月	-	寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて2か月ごとにテーマを変えて展示した。

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
ミニミニ リサイクルコーナー	令和4年4月 ～令和5年3月	-	保存年限の経過した図書や雑誌を、資源の有効活用を目的として市民に無償で譲渡した。 (4,506冊)
他機関との協力	随時	-	社会福祉協議会、市、関連団体の事業にあわせたテーマ（「認知症」、「平和と人権」、「読書週間」など）で図書の展示貸出を実施した。
展示	随時	-	利用者が児童図書を推薦する掲示板「本の木」（213枚）、季節、催事にあわせて図書を展示するテーマ架など年間をとおして図書に関わる展示を行い貸出へつなげた。
学校支援用図書の拡充 ＜向日市教育150年記念 事業＞ <b>（令和4年度主要事業）</b>	令和5年3月	-	学校支援用図書セットを新しく3セット追加し、あわせて既存のセット内容も見直した。 (合計11セット) また、調べ学習用の児童書を購入した。

## 10 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

### ② 資料館運営費（文化資料館）

#### 1 入館者の状況

- (1) 入館者数 10,298人  
 (2) 開館日数 295日  
 (3) 1日平均入館者数 35人  
 (4) 団体見学 21団体（20人以上の団体のみ）

#### 2 施設の維持管理

清掃管理、リフト保守管理、空調設備保守管理、消防設備点検、樹木剪定、燻蒸業務、排煙換気高窓開閉装置保守管理、研修室等LED化修繕、展示室シャッター無線信号装置取替修繕などを委託し、施設の適切な維持管理に努めた。

### ③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

#### 1 事業

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
日曜談話会 ①「寿岳夫妻が旅した日本」 ②「隣保班の記録簿で読む昭和16年の向日町」 ③「校歌で知る学校の歴史」 ④「夜学場と実業補習学校」	① 6月12日(日) ② 7月24日(日) ③ 9月4日(日) ④ 11月27日(日) 午後2時～ 午後3時30分	① 11人 ② 19人 ③ 17人 ④ 16人	文化資料館職員が、日頃の展示・普及活動の準備や資料調査によって得られた成果をテーマを設けて、紹介した。
歴史講座 「新京阪鉄道と向日町」	6月19日(日) 午後2時～ 午後3時30分	57人	明治末期から昭和初期にかけての向日町での鉄道建設計画について、鉄道史研究者による講座を開催した。
古代衣裳公開研修 古代衣裳講演会「飛鳥時代・藤原京・平城京・長岡京 200年間の衣裳変遷」	6月25日(土) 午後2時～ 午後3時30分	21人	向日市文化資料館の古代衣裳復元製作のご指導をいただいている専門家に、飛鳥時代から長岡京期までの200年の衣裳の変遷について解説いただく講演会を開催した。
夏休み親子歴史教室 「つくって学ぶ さわって感じる 和紙文化と向日庵」	7月28日(木) 7月29日(金) 午後1時30分～ 午後2時40分	14人	市内に居宅があった英文学者・和紙研究家の寿岳文章の業績や和紙の性質などを学習するとともに、紙漉きや和紙を用いた作品づくりを体験するワークショップを開催した。

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
記録映画上映会 「京の和紙」 (企画展Ⅰ関連事業)	7月8日(金) 午後2時～ 7月10日(日) 午前11時～ 午後2時～	延べ 32人	京都府が1978年度に寿岳文章監修により制作した、黒谷和紙(京都府綾部市)の工程・技法と紙の歴史をたどる記録映画を上映した。
記念講演会 「文化財にみる和紙の系譜」 「美術工芸品修理からみた和紙と現代」 (企画展Ⅰ関連事業)	7月16日(土) 午後2時～ 午後4時30分	72人	文化財としての和紙について、総合的な話を聞くことで現在の状況を知り、寿岳文章の和紙文化への貢献と歴史的意義への理解を深める講演会を開催した。
ワークショップ 「手漉き紙づくり」 (企画展Ⅰ関連事業)	7月30日(土) ①午前10時30分～ ②午後1時30分～	①・② 延べ 20人	手漉き紙づくりの体験を通して、地域の歴史への関心を持ち、和紙文化への理解を深めていただくワークショップを開催した。
向日市教育150年記念学校展記念講演会 「学校で何が起こったのかー昭和9年室戸台風ー」	12月11日(日) 午後2時～ 午後3時30分	24人	災害とその復旧について、学校現場での事例から具体的な話と豊富な写真による講演会を開催した。
校歌を唄おう♪コンサート (向日市教育150年記念学校展関連事業)	12月18日(日) 午後2時～ 午後4時	45人	向日市内の学校の校歌や応援歌を歌うコンサートを開催した。かつて校歌制作に携わった方が当時のエピソードを披露されたり、現役高校生による合唱も行われ、世代を超えて学校と校歌をテーマに交流した。
ワークショップ 「絵を手彩色で仕上げる」 (企画展Ⅱ関連事業)	3月12日(日) ①午前11時～ ②午後2時～	①・② 延べ 20人	向日庵本ブレイク詩集の美しい手彩色にならない、和紙に墨一色で印刷した図に彩色をして作品に仕上げるワークショップを開催した。
記念講演会 「ダード・ハンターとその私家版ー寿岳文章と向日庵本について考えるためにー」 (企画展Ⅱ関連事業)	3月25日(土) 午後2時～ 午後3時30分	29人	寿岳文章と向日庵本に焦点をあてた講演会を開催した。英語による講演のため日本語の逐次通訳をした。



## 2 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点とする自主学習サークルとして、テーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回の学習活動を支援・育成した。(登録者32人)

- ・4月下旬開催予定：年次総会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各班ともしばしば休会となった。

歴史学習班：地域の歴史を研究し、その成果を取りまとめ、記念誌の発行を行う。

石造物班：石造物に特化した調査研究班。建碑場所の地図作り、碑の解説作業を行う。

史跡めぐり班：「中世を駆ける乙訓歴史舞台」(京都新聞洛西版掲載)を輪読する。

古文書班：地域に残る古文書を読み解く。(資料：「上柳家文書」)

## 3 文化資料館ボランティアの会の育成

常設展示案内を中心に来館者に応対するボランティアの会の育成・支援を行った。(登録者13人)

### 活動内容

- ・ボランティア養成講座の開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・団体見学の案内等 18件 ・土曜日の案内延べ 2,653人
- ・総会・定例会・懇話会 21回 ・展示事業の設営等協力 2件

## 4 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち、主体的に取り組もうとする市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する大学生8人を受け入れ、展示、収蔵資料の整理・管理などの実務を指導した。

## ④ 調査収集展示事業費（文化資料館）

### 1 調査収集

- (1) 展示のための資料調査、収集、研究
- (2) 普及活動（歴史教室・日曜談話会など）のための調査、収集、研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査、収集、研究
- (4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理  
(令和4年度受領図書 193機関 計399冊)

### 2 資料の公開

- |                  |      |
|------------------|------|
| (1) 収蔵資料貸出       | 6 件  |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 29 件 |
| (3) 資料写真撮影・複写    | 91 件 |
| (4) 考古資料閲覧       | 0 件  |
| (5) 古文書閲覧        | 6 件  |
| (6) 民具閲覧         | 0 件  |
| (7) 書籍閲覧         | 17 件 |

### 3 常設展・テーマ展示コーナー

(1) 常設展示の点検、清掃、補修

(2) テーマ展示

常設展示以外に、館収蔵品、寄託品を中心に、テーマを設けた展示を実施した。

タイトル	展示期間
企画展プレ展示「寿岳文章が集めた和紙」	4月2日(土)～5月29日(日)
くらしのなかの戦争展	7月16日(土)～8月28日(日)
くらしの道具展	1月21日(土)～2月16日(木)
ひな人形展	2月18日(土)～3月26日(日)

### 4 企画展Ⅰ「『紙漉村旅日記』が語る和紙と時代」(令和4年度主要事業)

(1) 実施内容

寿岳文章が全国を行脚して収集した紙の実物見本と、調査の記録をまとめた『紙漉村旅日記』に焦点をあて、機械製紙に押され衰退の一途をたどっていた手漉きによる紙が、全国各地の村々でまだなおあたりまえに漉かれていた時代のようなすを昭和戦前・戦中期の時代背景とともに紹介した。

(2) 開催期間 6月4日(土)～7月31日(日)

(3) 入館者数 1,499人

### 5 向日市教育150年記念学校展 ―教育のあゆみと学校― ＜市制施行50周年・向日市教育150年記念事業＞(令和4年度主要事業)

(1) 実施内容

向日市域に初めて学校が開校して150年となるのにあたり、学校の歴史を、市民寄贈の資料や写真を展示して紹介した。また向陽小学校で発見された16mmフィルムを再編し、「映像でみる昭和の学校と向日町」と題して展示会場で放映した。さらに展示内容に加えて、向日市教育150年のあゆみをたどり、現在市内にある公立小中学校を紹介する「向日市教育150年記念誌―教育のあゆみと学校―」を刊行した。

(2) 開催期間 11月5日(土)～12月18日(日)

(3) 入館者数 1,324人

(4) 事業費 3,879,487円

### 6 企画展Ⅱ「寿岳文章と向日庵本の世界」(令和4年度主要事業)

(1) 実施内容

寿岳文章が残した英文学、和紙、書物など幅広い分野にわたる業績のうち、書物研究の実践的活動である“向日庵本”に焦点をあて、その出版物とともに、関係者とやり取りした書簡や制作経緯がわかる日記、装幀に関する資料や刊行台帳などを展示して紹介した。

(2) 開催期間 2月23日(木)～3月26日(日)

(3) 入館者数 1,094人

10教育費 4社会教育費 8天文館費

② 天文館管理運営費（天文館）

1 プラネタリウム関係

(1) 一般投影及び団体予約投影番組

- 「たいようくんとおつきちゃん」 「七夕ものがたり」  
 「THE MOON 月のふしぎ」 「Wonders of the Universe」  
 「宇宙～その大きさを感じてみよう」 「流れ星をおいかけて」  
 「宇宙はノンストップ」 「ネイチャーリウム 富士の星暦 日本最高峰を知る」  
 「チョコちゃんに叱られる！チョコちゃんとキョエの宇宙大冒険！無知との遭遇」  
 「HAYABUSA2～REBORN帰還バージョン」

ア 総入館者数及び開館日数

	観覧者数（予約及び一般投影）					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	530回	2,511人	1,407人	1,502人	5,420人	2,136人	8,174人	246日

※入館者総数には、定例観望会、特別観望会、天文学等講座、教室、特別事業参加者人数を含む。

イ 団体予約学習投影

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	202日	525回	19件	29件	9件	45件	190人	185人	883人	1,258人

ウ 一般投影 (単位：人)

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	184日	457回	2,283人	1,090人	646人	4,019人

## (2) 特別企画

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
プラネタリウム投影券の引替事業	令和4年 7月2日～11月27日	309人 (小学生280人 中学生29人 特別支援学校生0人 市立学校以外0人)	天文に関心や興味をもつ機会にして欲しいという目的から鑑賞券配布を行った。 《対象》市内在住の小・中学生全員、特別支援学校の児童・生徒とその介護者又は保護者1人。
七夕ファミリーコンサート2022	令和4年8月6日 ①午後2時～2時30分 ②午後3時～3時30分	49人 ①25人 ②24人	ピアノの生演奏と当日の星空解説を開催した。 出演 市民演奏者3名 《対象》幼児、小学生とその保護者
大人のための星語り	令和4年11月22日 午後4時～5時	19人	プラネタリウム室で北斗七星など星にまつわるウクライナ、ロシア、韓国など世界の話などの語りを聞いた。 講師 大塔コスミックパーク「星のくに」職員 《対象》一般（幼児不可）
熟睡プラネタリウム	令和4年11月26日 午後4時～4時45分	21人	星空と音楽に包まれて45分間のリラックスタイムを開催した。 講師 向日市天文館職員 《対象》一般（幼児不可）
クリスマスコンサート2022'	令和4年12月17日 午後3時30分～4時30分	28人	アコーディオンと電子ピアノ、リリコンシンセサイザーの生演奏と当日の星空解説を開催した。 出演 市民演奏者3名 《対象》一般（幼児不可）
キッズプラネタリウム	令和5年2月25日 ①午前10時～10時45分 ②午前11時15分～正午	37人 ①19人 ②18人	冬の星空案内と創作物語「こぎつねチロンの星どけい」を投影し天文の基本を知り天文の歴史などを学んだ。 講師 天文館ボランティア 《対象》一般（幼児は保護者同伴）

## 2 天体観望会関係

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
(1) 定例天体観望会	毎月第2土曜日 4月～9月：午後8時～9時 10月～3月：午後7時～8時	217人	星空解説や星座等の観望を通して天体への関心を深めてもらうことを目的に開催した 開催回数 12回 天体観測・星空解説ともに開催 7回 星空解説のみ開催 5回
(2) 特別天体観望会 昼の金星観望会	令和4年 4月30日～5月1日、7日～8日	62人	月と同様に満ち欠けする金星を観望することにより、宇宙への興味と科学に対する関心を深めることを目的に開催した。 内容は、反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望した。
夏の親子天体観望会	令和4年8月27日	21人	夏休みに、小学生とその家族が天体観望会に参加し、天体に関心を深めることを目的に開催した。 内容は、反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望した。

## 3 講座・講演関係

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
天文実験講座 テーマ「月と地球-しお（潮/汐）の満ち引きはなぜ1日に2回起きるのか」	令和4年7月23日 午前10時～正午	4人	しお（潮、汐）の意味や月の引力の変化により、1日に2回起こることを学んだり、地球の自転と公転の関わりにも関係するなど京都技術士会講師による講座を開催した。 《対象》小学4年生～中学3年生
天文学講座第1講 テーマ「X線でさぐる宇宙」	令和4年10月2日 午後4時～5時	16人	光には目で見える光以外にさまざまな光があること。その中のX線についてなど大阪市立天文学館学芸員による講座を開催した。 《対象》一般（幼児不可）
天文学講座第2講 「江戸時代の星座と天文学者渋川春海」	令和4年12月 午後4時～5時	26人	88星座の歴史や中国の星座の構成と歴史、日本にいつ頃、伝わったのかなどプラネタリウム室で大阪市立天文学館学芸員講師による講座を開催した。 《対象》一般（幼児不可）
出前講座	令和4年9月9日 午前9時45分～午後0時25分	78人 (第5向陽小学校4年生)	市立の小学校へ出向き、「月の満ち欠けの仕組み」に関する講座を開催した。 具体物の月見井を通し満ち欠けを確認出来た。 講師 天文館ボランティア 《対象》向日市内小中学校
特別天文講演会 テーマ「宇宙誕生から宇宙旅行」	令和4年1月21日 午後1時30分～2時30分	20人	宇宙や地球はいつ、どのように誕生し、地球になぜ生命が誕生したのか。他の惑星には知的生命体は存在しないのか。宇宙で活躍する宇宙飛行士について講演を開催しました。 講師 宇宙科学研究所（JAXA）広報部職員 《対象》一般（幼児不可）

#### 4 天文教室関係

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
夏の天文教室 ① 「望遠鏡をつくろう」	令和4年7月27日 午前9時30分～正午	150人	キットと使い組み立て完成した望遠鏡で対象物を観望した。 講師 向日市天文館職員 《対象》小学4年生～中学生
夏の天文教室 ②③ 「プラネタリウムで星をさがそう」	令和4年7月28日 ②午前10時～10時30分 ③午前11時～11時45分	②23人 ③8人	プラネタリウム室で星と一緒に探し星座の名前などを知る機会になった。 講師 向日市天文館職員 《対象》一般（②は小学1年生～3年生とその保護者、③は小学4年生～6年生）
夏の天文教室 ④ 「天文キーホルダーをつくろう」	令和4年8月3日 午前10時～正午	6人	キットを使いオリジナルのキーホルダーを製作した。 講師 向日市天文館職員 《対象》小学4年生～中学生
夏の天文教室 ⑤ 「天文したじきをつくろう」	令和4年8月4日 午前10時～正午	25人	キットを使いオリジナルのしたじきを製作した。 講師 向日市天文館職員 《対象》小学1年生～小学3年生
秋の天文教室 テーマ「コペルニクスの地動説とその後」	令和4年9月24日 午後1時30分～2時30分	6人	コペルニクスが地動説に至るまでの思案の経過を観測データや考察も加え論理的に解説するなど天文学を深めるなど講師、向日市天文館ボランティアによる教室を開催した。 《対象》小学4年生以上
冬の天文教室 ① 「天文したじきをつくろう」	令和5年2月4日 午前10時～正午	0人 (申込なし)	申込なしのため開催していない。 講師 向日市天文館職員 《対象》一般（小学4年生以上）
冬の天文教室 ② 「望遠鏡をつくろう」	令和5年2月4日 午前10時～正午	5人	キットを使い製作し、出来た望遠鏡で対象物を観望した。 講師 向日市天文館職員 《対象》一般（幼児不可、小学3年生以下は要保護者同伴）

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

② スポーツ健康増進事業費（生涯学習課）

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの推進に努めた。

また、生涯スポーツを振興する上で、指導的役割を担うスポーツ推進委員の資質向上のため、研修の充実に努めた。

2 スポーツ推進委員 13人（男7人、女6人） ※令和4年4月1日現在

- (1) スポーツ推進委員協議会定例会を毎月第1木曜日に開催した。
- (2) スポーツ推進委員協議会において毎月1回実技研修を開催した。
- (3) 主に教育委員会、スポーツ文化協会、ワイワイスポーツクラブなどが実施する事業に対して運営協力を行った。
- (4) 乙訓スポーツ推進委員連絡協議会研修会・大会

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
総 会	6 月	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催	13人
評 議 員 会	5月24日(火)	京都府乙訓総合庁舎	3人
	8月31日(水)	京都府乙訓総合庁舎	2人
	3月28日(火)	京都府乙訓総合庁舎	2人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	9月10日(土)	西山天王山	7人
第2回乙訓スポーツ指導者研修会	11月30日(水)	向日市民体育館	13人

(5) その他研修会等

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
第54回京都府スポーツ推進委員研究大会	6月26日(日)	京都市右京ふれあい文化会館 右京地域体育館	5人
近畿スポーツ推進委員研究協議会	2月11日(土・祝) 12日(日)	アクリエ姫路 ヴィクトリーナ姫路 姫路城周辺	12人

### 3 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

#### (1) 小学校体育施設

(単位：回)

学校名	運動場開放状況						体育館（大体育室）開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	172	322	138	178	80.2%	55.3%	156	289	116	173	74.4%	59.9%
第2向陽小学校	179	324	164	164	91.6%	50.6%	153	282	93	269	60.8%	95.4%
第3向陽小学校	160	309	120	203	75.0%	65.7%	159	295	135	275	84.9%	93.2%
第4向陽小学校	174	320	145	308	83.3%	96.3%	168	281	141	250	83.9%	89.0%
第5向陽小学校	141	268	120	159	85.1%	59.3%	129	262	77	168	59.7%	64.1%
第6向陽小学校	183	335	171	248	93.4%	74.0%	161	298	128	246	79.5%	82.6%
合計	1,009	1878	858	1,260	85.0%	67.1%	926	1707	690	1,381	74.5%	80.9%

#### (2) 中学校体育施設

(単位：回)

学校名	体育館（大体育室）開放状況		
	開放回数	使用回数	稼働率
	夜間	夜間	夜間
勝山中学校	258	190	73.6%
西ノ岡中学校	241	221	91.7%
寺戸中学校	259	251	96.9%
西ノ岡中学校武道場	240	225	93.8%
合計	998	887	88.9%

#### (3) 向日町競輪場スポーツ施設

(単位：回)

施設名	開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場（Cグラウンド）	756		75		9.9%	
テニスコート（2面）	268		57		21.3%	
卓球場	720		449		62.4%	
陸上トラック	14		0		0.0%	



4 スポーツ振興事業

(1) 第41回市民総合体育大会の開催（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

<市制施行50周年記念事業>

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男子 シニア（女子）	4チーム／118名	5月8日・22日
テニス	18名	8月7日
ボウリング	9チーム／28名	6月12日
バドミントン ダブルス	30チーム／60名	6月18日
バレーボール 男子	6チーム／53名	6月26日
女子	6チーム／44名	
グラウンド・ゴルフ	57名	6月5日
ゲートボール	3チーム／15名	6月16日
卓球	7チーム／79名	6月19日
ソフトテニス	36チーム／72名	6月12日
バスケットボール	7チーム／58名	6月19日
合 計	108チーム／584名	10日間

(2) スポーツ交流フェア（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

日 程 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

会 場 市民体育館

競技名			参加者数
交流試合	玉入れ	地区	—
		オープン	—
	カーリンコン	地区	—
ハンナリーグバスケットボールクリニック			—
サッカークリニック			—
アロマスプレーづくり			—
ヨガ			—
トレーニング室無料開放			—
スポーツ体験（卓球・バドミントン・スリータッチ）			—
ミニ体カテスト			—
加盟団体交流大会（卓球・バドミントン）			—
インボディ測定			—
合 計			—

(3) スポーツランド（向日市まつり）

日 時 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

会 場 向日町競輪場走路内グラウンド

内 容 グラウンド・ゴルフ、輪投げ、玉入れ、テニトリ合戦

指 導 者 スポーツ推進委員

参加者数 -

(4) スポーツ情報交換会（（公財）向日市スポーツ文化協会との後援事業）

<市制施行50周年記念事業>

内 容	実施日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
向日市制施行50周年 記念市民スポーツ 講演会	2月19日(日)	永守重信 市民会館	向日市民	95人	びわこ成蹊スポーツ大学 学長 大河 正明

5 体育団体育成事業

(1) 少年スポーツ団体への事業補助

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 (野球2、サッカー1、バレー1、剣道1、少林寺2、空手1)		8 団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	23 人
向日レジェンド	野 球	35 人
向日ポパイズ	野 球	31 人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	46 人
向日市バドミントン協会 向日市ジュニア	バドミントン	42 人
向日市柔道教室	柔 道	18 人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	17 人
育成事業補助金額	304,000 円	合 計 212 人

(2) (公財) 向日市スポーツ文化協会への運営・事業補助

○運営・事業補助金 総額 56,496,000円

(内訳) 運営補助金 27,998,000円

事業補助金 28,498,000円

○加盟団体 地区体育振興会 11 地区

種 目 団 体 11 団体

6 各種大会等選手派遣事業

京都府下(市町村対抗)に選手を派遣した。

延べ298人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第45回京都府民総合体育大会	令和4年8月 5 令和5年2月	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンド・ゴルフ、ゴルフ、駅伝競走	ソフトバレーボール、卓球バレー、ボッチャ

## 7 フレンドシップ協定関連事業

- (1) 向日市市制施行50周年記念事業ノジマTリーグ<市制施行50周年記念事業>

実施日 12月25日(日)

場 所 市民体育館

内 容 「京都カグヤライズ」がホームでの初ゲームを実施

※令和4年10月7日に「京都カグヤライズ」とスポーツを通じたまちづくりに関するフレンドシップ協定を締結

- (2) 向日市健康・アカデミー(健康・体力づくり教室)<市制施行50周年記念事業>

実施日 3月3日(金)

場 所 市民体育館

参加対象 市内在住の60歳以上の方

参加人数 22人

講 師 京都サンガF.C.健康アカデミー コーチ

## 8 市民体育館管理運営

平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和3年度から5年間の指定管理者に(公財)向日市スポーツ文化協会を指定している。

指定管理料 30,000,000円

- (1) 体育室稼働率 87.8%

- (2) トレーニング室利用状況 14,192人(開室日数247日)

※健康増進センターにトレーニング室移転のため、令和5年1月15日で閉館

- (3) 満足度の調査

## 9 生涯スポーツ振興事業

教育委員会のスポーツ事業の一部を(公財)向日市スポーツ文化協会に委託した。

委託料 1,114,000円

## 10 市民体育館備品整備

○スポーツ振興くじ助成金

鉄棒用着地マット 1セット

対象事業費 2,501,400円

## 11 市制施行50周年記念事業

・MUKOCITYサッカーカップ

・向日市民ゴルフ大会

・ソフトバレーボール大会

・スポーツ教室及び文化活動教室

(再掲)向日市民総合体育大会、スポーツ情報交換会、ノジマTリーグ、向日市健康・アカデミー

